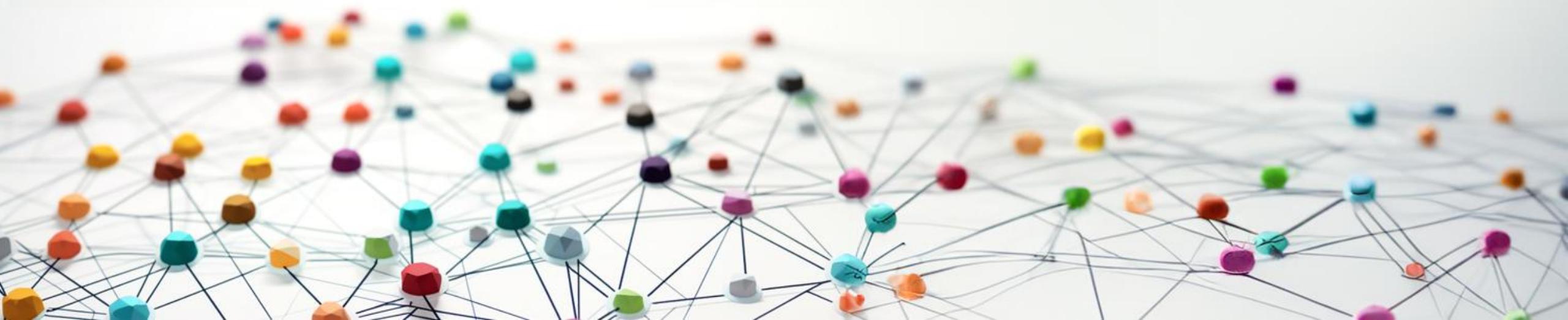


2025年3月期 通期決算補足資料

2025/5/14

株式会社ピーバンドットコム

東証スタンダード・証券コード：3559



目次

01 - 2025年3月期 通期決算概要

02 - 今後の成長戦略について

03 - 株主還元について

EX - ご参考資料

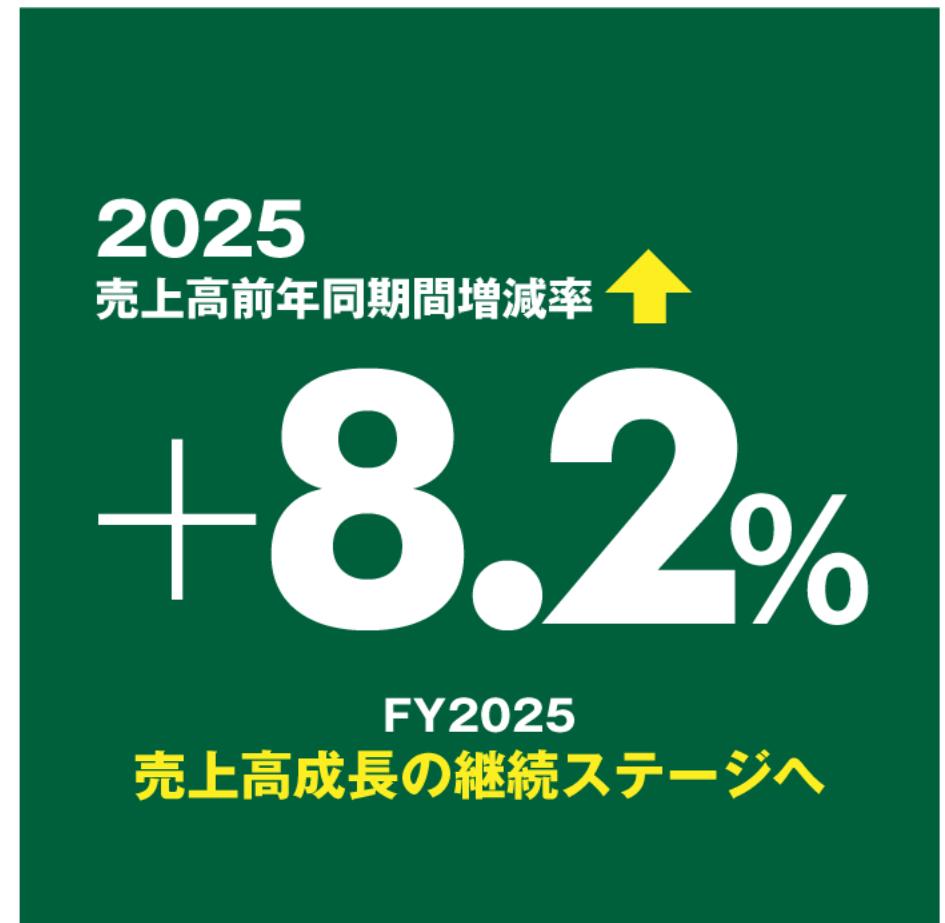
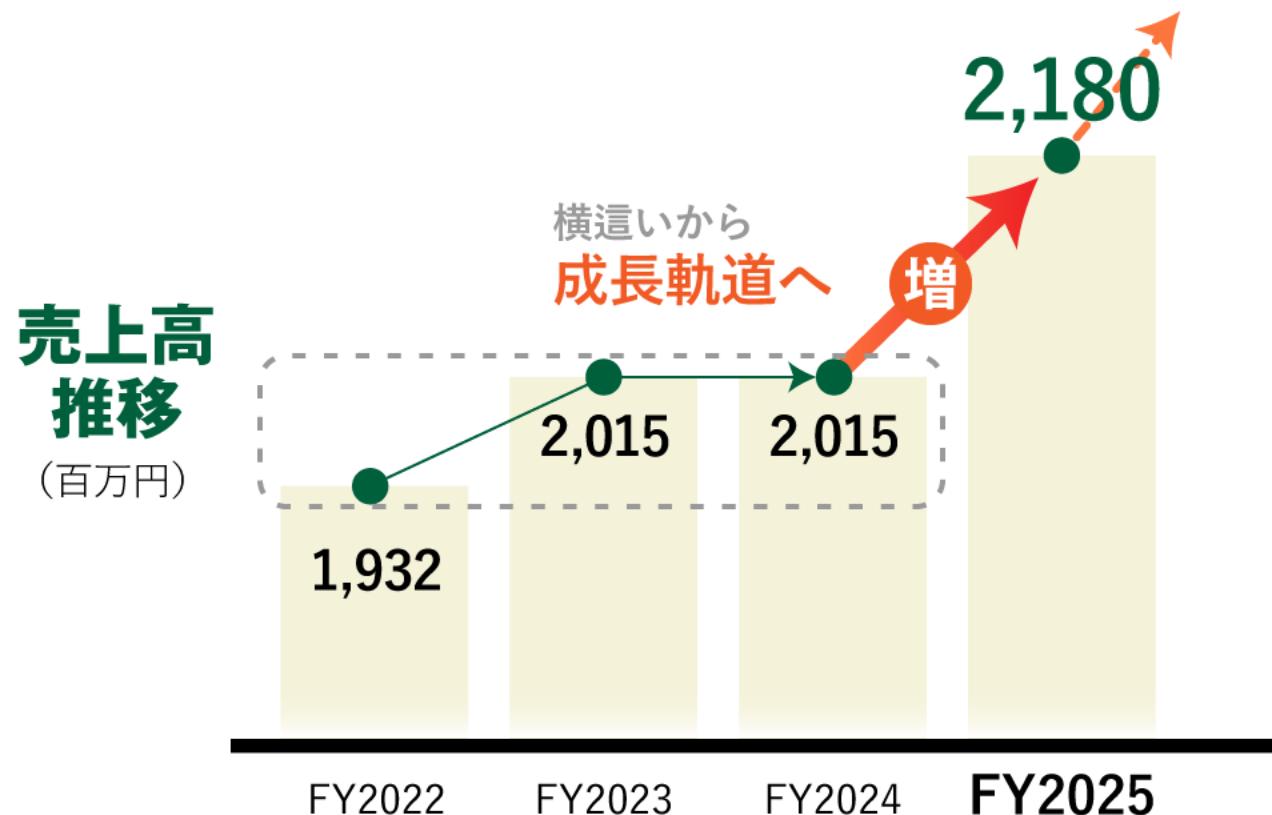
01

2025年3月期
通期決算概要

2025年3月期 通期決算概要

2025年3月期 通期 損益計算書

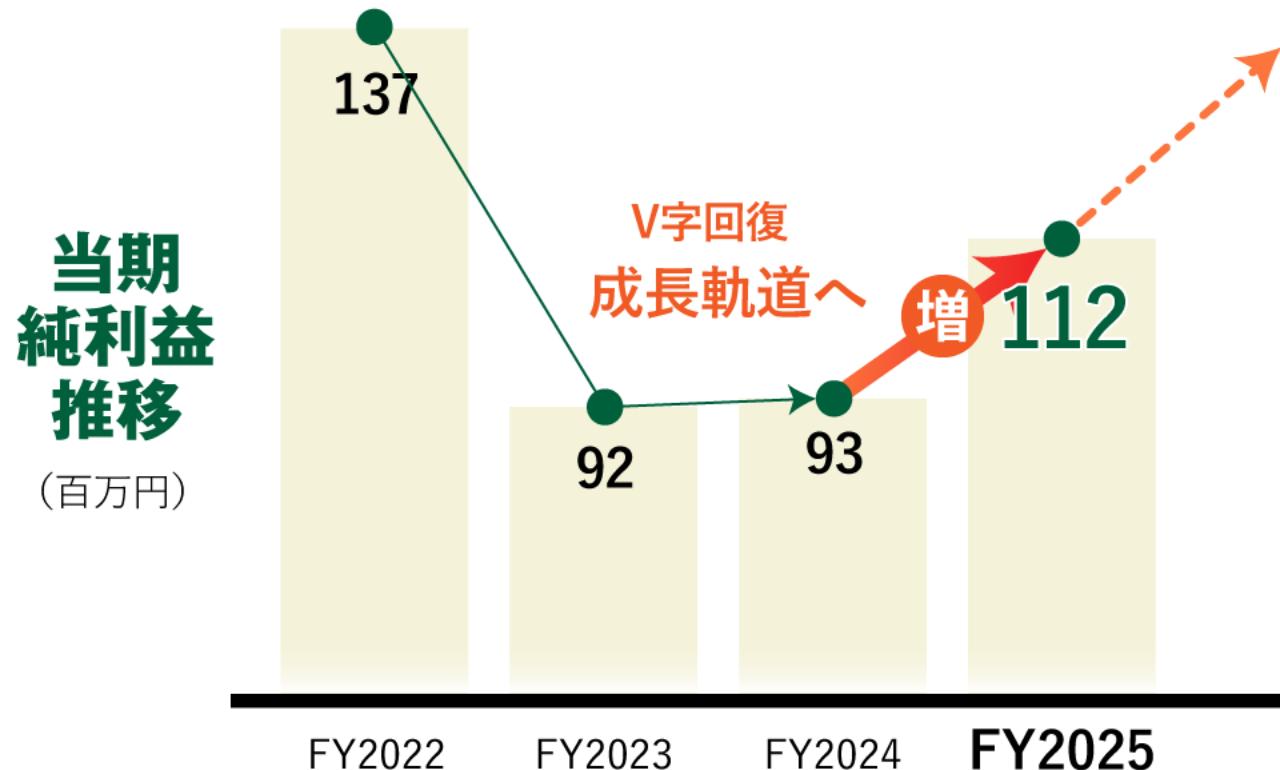
2022年より進めていた「仕組み」×「ヒト」戦略が功を奏し、成長軌道へ



2025年3月期 通期決算概要

2025年3月期 第3四半期 損益計算書

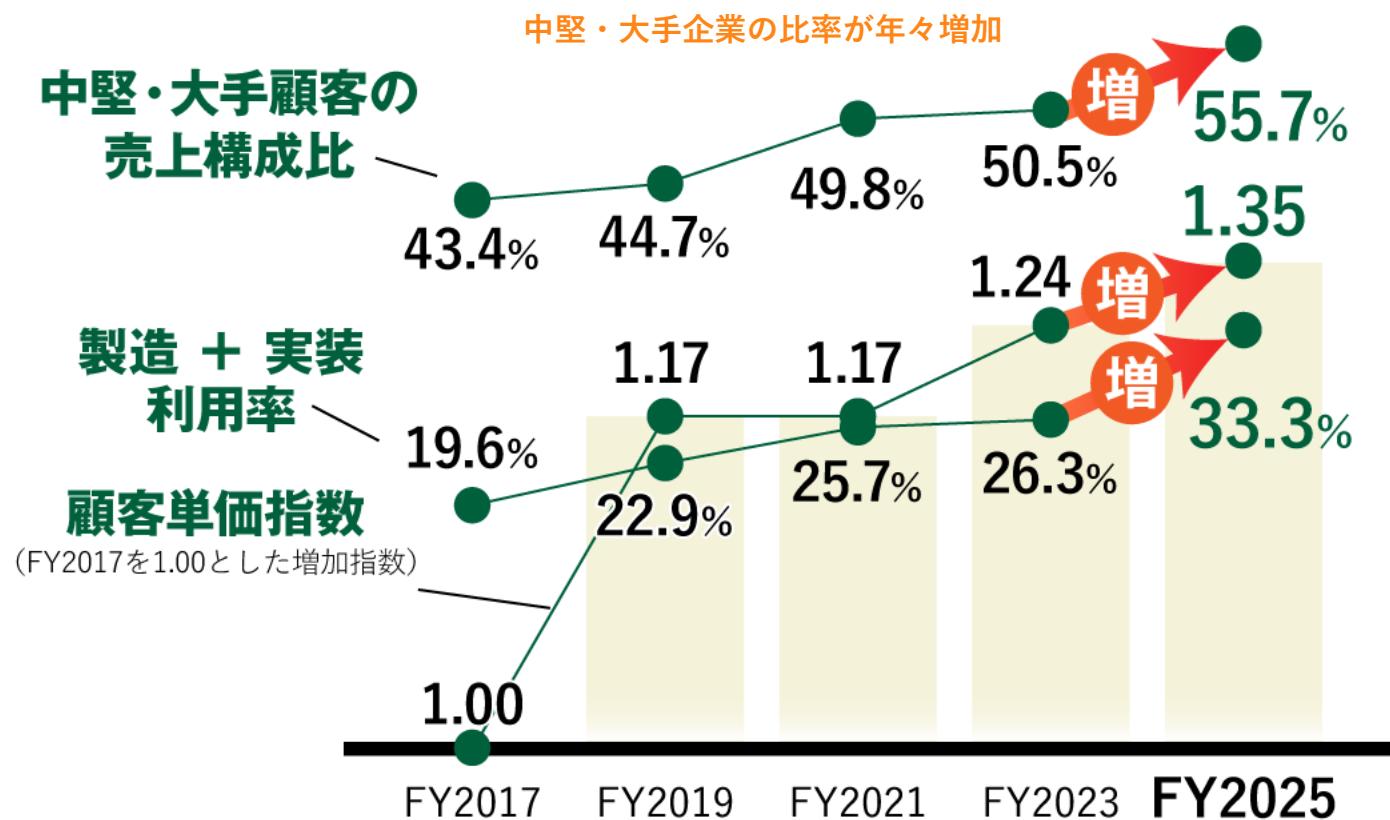
当期純利益もV字回復、成長軌道へ



2025年3月期 通期決算概要

サービス別売上推移

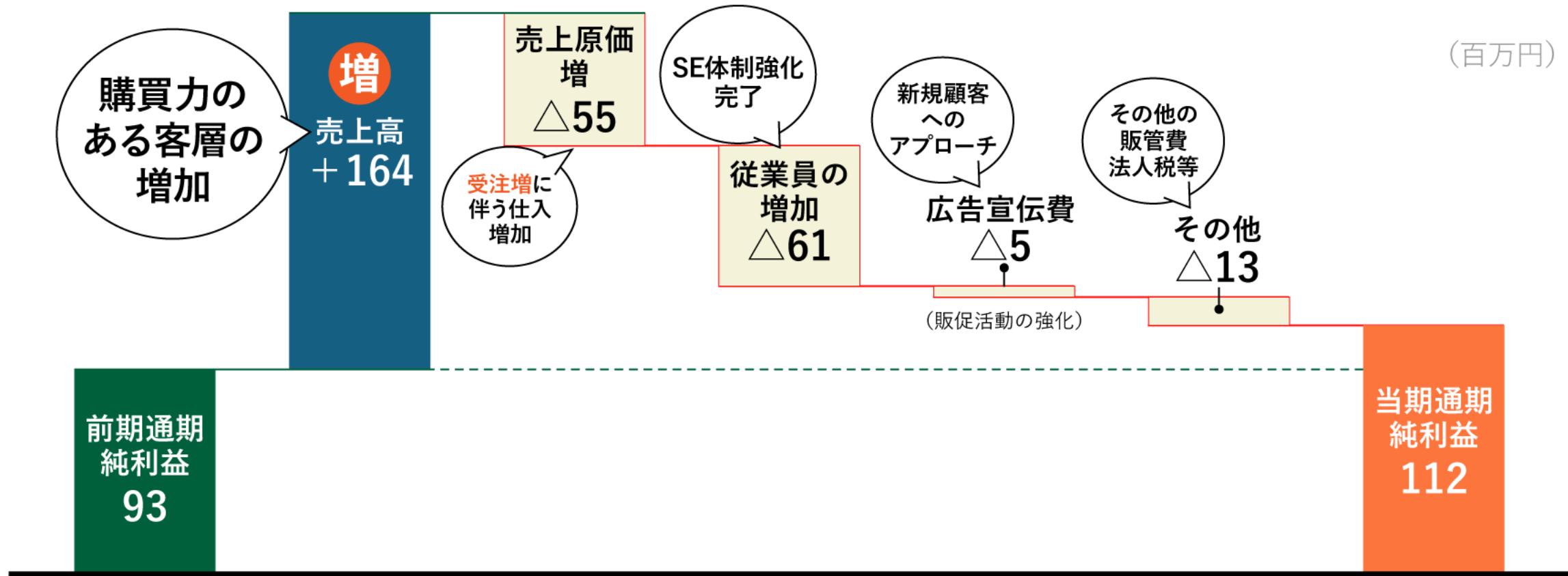
部品実装だけでなく設計やS-GOKも伸長し、**売上基盤を強固**にしている



2025年3月期 通期決算概要

当期純利益の要因

売上高、利益ともに拡大。成長と利益の両立を着実に実現



2025年3月期 通期決算概要

通期業績サマリ

売上高**2,180**

百万円

前年同期比 (増減)**+ 8.2**

% (+164百万円)

当期純利益**112**

百万円

前年同期比 (増減)**+ 20.6**

% (+18百万円)

○売上高はクロスセルによる増加で前期比+8.2%

○中堅・大手客など購買力の高い顧客層を取り込み、売上総利益は前期比+16.1%

○人員増により販売管理費が前期比+15.6%となるが、
増加が上回り、当期純利益は前期比+20.6%

トピック

- 12月 コアスタッフ社との業務提携 & 新しい部品調達サービス開始



- 国内最大級の電子部品通販コアスタッフ社との業務提携により、P板.com WEBサイト上から電子部品の即時見積、注文が可能な新しい部品調達サービスが実現。
- 従来比で、見積日数が3日→0日に短縮され、競争力のある価格での調達が可能になった。

トピック

- 2月 三井物産と北米市場向け基板ECを新規開設



- **Mitsui Plastics Inc.**（三井物産100%出資、以下MPI）と提携し、北米向けプリント基板通販サイト『PCB Flash』を2025年2月に開設。
- 305億ドル規模の北米プリント基板市場に対応し、高品質かつ低コストな基板を提供する。

トピック

- ・3月 「gene × EnerCera」コラボによる次世代センサーデモ機開発開始



- ・日本ガイシのリチウムイオン二次電池「EnerCera」と、当社センサーデモ機開発サービス「gene」とのコラボによるセンサーデモ機開発を開始。
- ・薄型・省エネルギー対応の次世代デバイス普及を支援し、急拡大するウェアラブル・IoT市場を捉えていく。

トピック

- 3月 マレーシア科学大学と共同で、AI設計アシスト技術を開発開始



- マレーシア科学大学と共同で、プリント基板設計データ（ガーバーデータ）チェックをAIでアシストするソフトウェア開発を開始。
- プリント基板設計の自動化をゴール目標とし、高度化・複雑化する基板設計プロセスをAI技術で革新していく。

02

今後の成長戦略
(中期経営計画の概要)

今後の成長戦略（中期経営計画の概要）

経営体制

既存事業の拡大と、新規事業の探索を加速させる「両利きの経営」を実施。

代表取締役社長
後藤 康進



2011年より事業統括として従事、
代表として施策実行を加速させる

戸板.com
ピーバンドットコム



プリント基板Eコマース

開発・量産支援サービス

既存事業
分野の拡大

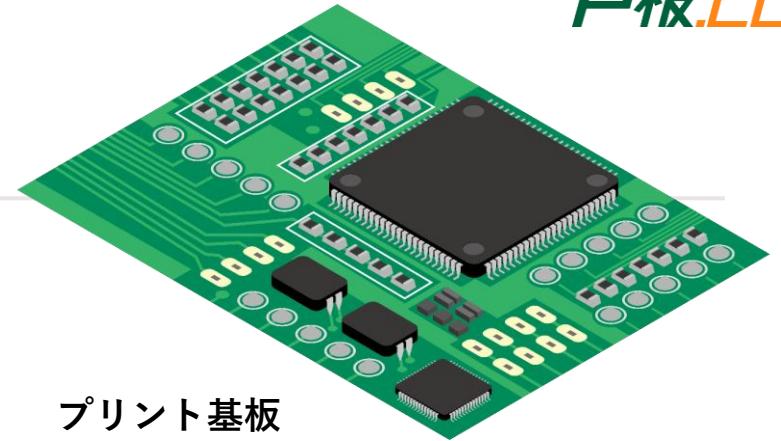
新規事業
分野の探索

取締役会長
田坂 正樹

事業創出のパイオニアとして培ってきた実績
と、社外ネットワークを活用し、事業規模拡
大に最も重要な新規の事業分野の探索、立ち
上げに注力

メインサービス

事業の軸は、プリント基板のネット通販「P板.com（ピーバンドットコム）」
プリント基板のネット通販市場で国内シェアNo.1を獲得している。



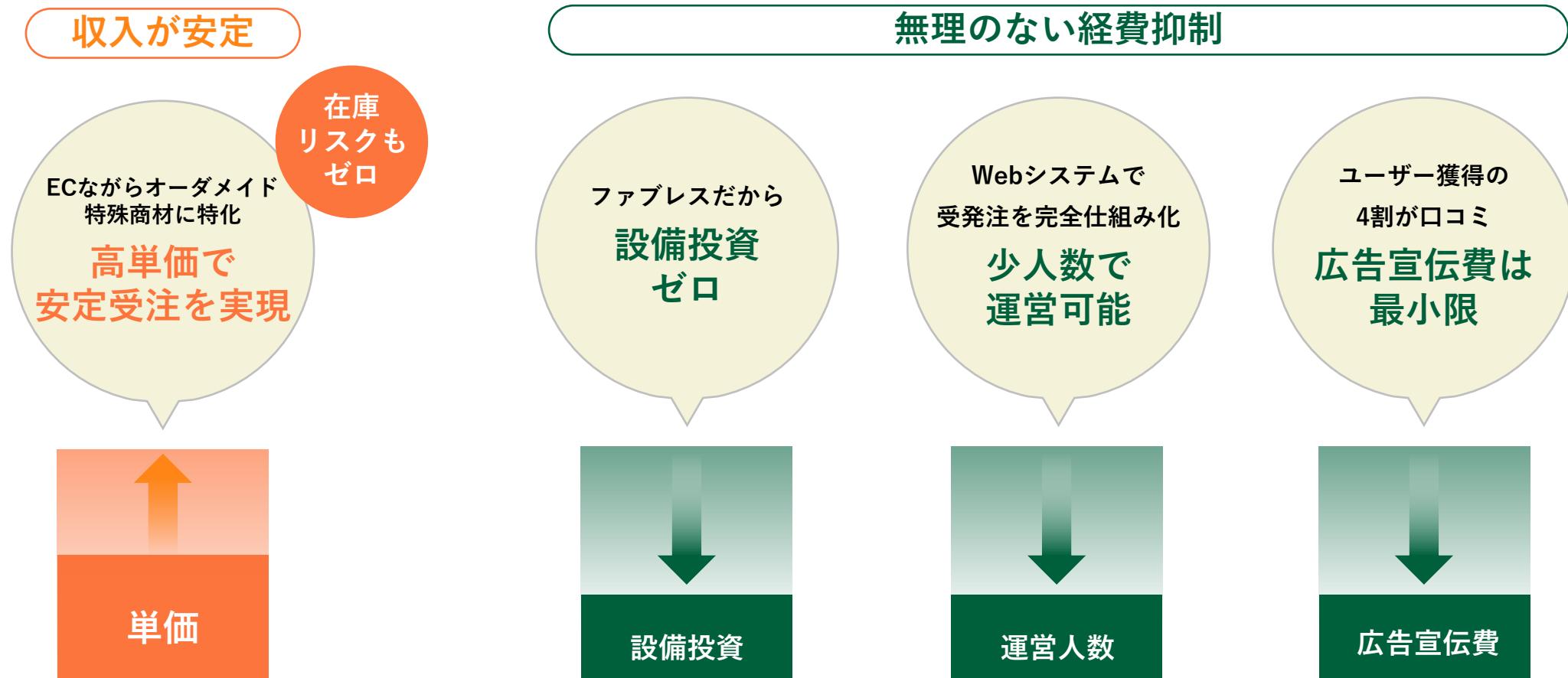
プリント基板



設計から実装まで、試作から量産まで、WEB上でワンストップ提供

ビジネスモデルの特徴

プリント基板のネット通販で圧倒的シェアを持つ「P板.com」の高い収益性を実現する4つの特徴



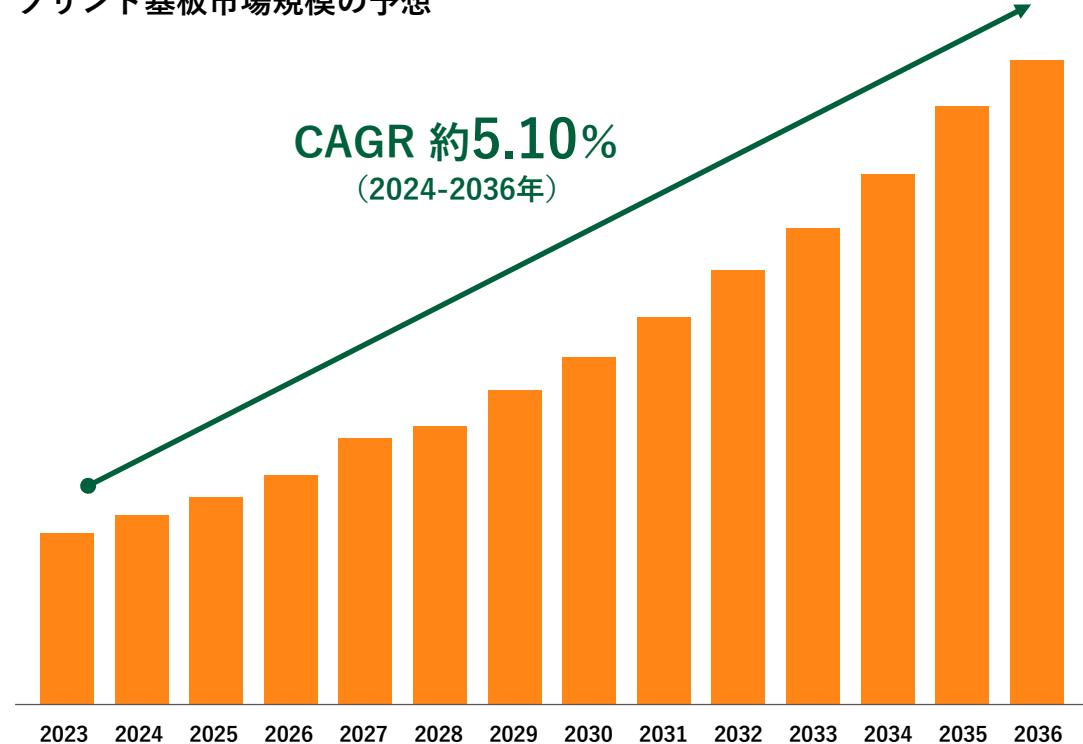
ファブレス：工場を所有せずに製造業としての活動を行う企業を指す造語およびビジネスモデル

今後の成長戦略（中期経営計画の概要）

プリント基板市場の成長予測2024–2036年

プリント基板市場は、脱炭素や電池技術の進展などの後押しを受け、2036年には2023年の1.8倍近くまで成長する見込み。

プリント基板市場規模の予想



市場成長の主要要因

IOT



電気自動車
EV



脱炭素
再生エネルギー



ロボット
ドローン



AI・DX



宇宙開発



出典：<https://www.sdki.jp/reports/printed-circuit-board-market/90190>

今後の成長戦略（中期経営計画の概要）

基本方針

プリント基板のEC事業のシェア拡大を基本方針として、3つの戦略を実行する。

戦略
1

シェアの拡大へ向けた 取り組み

培ってきたECビジネスの
強みとDXを武器に、
シェアを拡大していく。

プリント基板のネット通販サイト

戸板.com
ピーバンドットコム

戦略
2

電子部品調達の自動化

プリント基板には、
必ず電子部品が実装される。
調達の自動化で、
売上を伸ばしていく。

ものづくりのハードとソフトを繋ぐ

GUGEN Hub

戦略
3

モノづくり コンサルティングサービス

アイデアを製品に。
要件定義から市場に流通するまで
伴走し、サポートしていく。

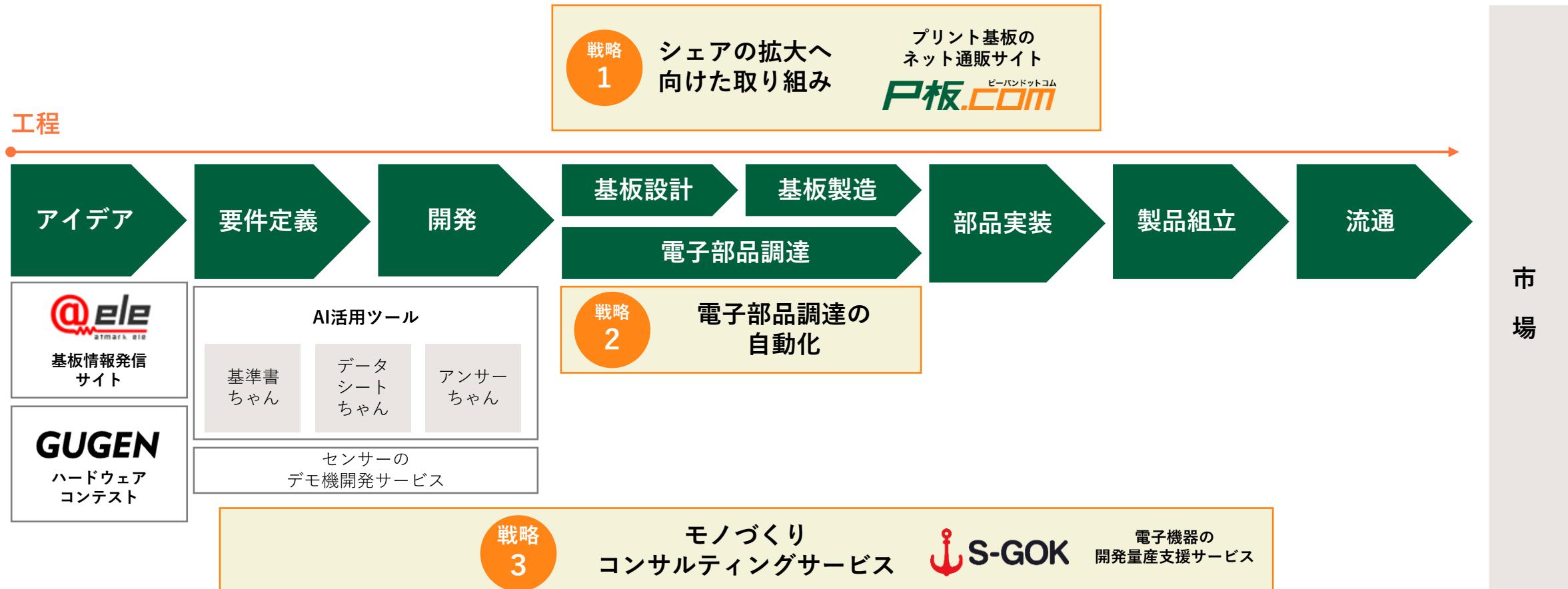
電子機器の開発量産支援サービス

 S-GOK

今後の成長戦略（中期経営計画の概要）

基本方針

プリント基板のEC事業のシェア拡大を基本方針として、3つの戦略を実行する。



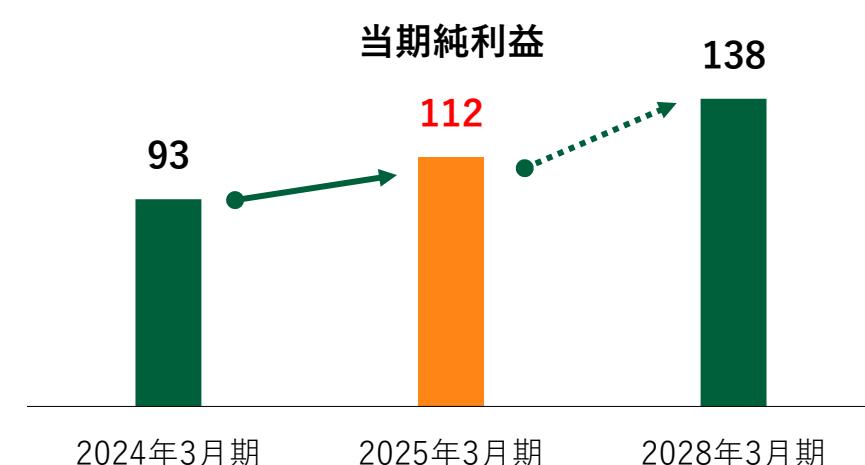
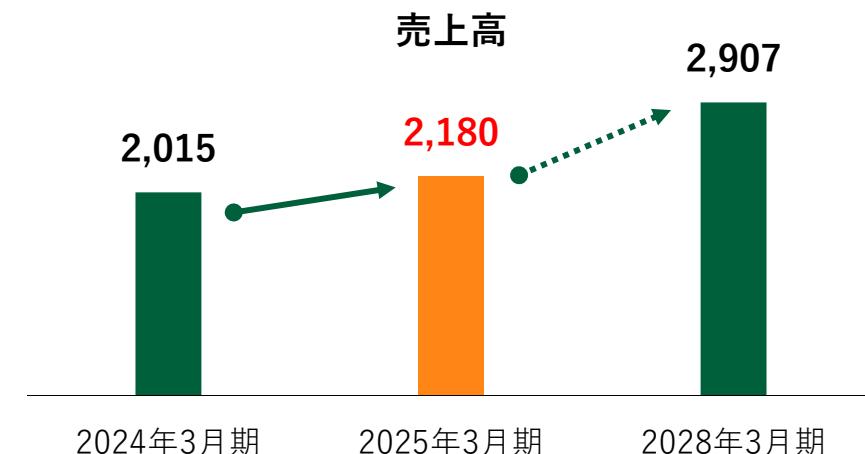
今後の成長戦略（中期経営計画の概要）

中期経営計画の進捗

利益面で前年同期比 2 桁成長を達成し、中期経営計画の達成に向け順調に進捗

	2024年3月期 実績	2025年3月期 業績予想	2025年3月期 実績	2028年3月期 計画
売上高	2,015	2,220 → 2,180	2,907	
CAGR	—	10.1% → 8.2%	9.6%	
当期純利益	93	100 → 112	138	
CAGR	—	7.6% → 20.6%	10.3%	

(単価：百万円)



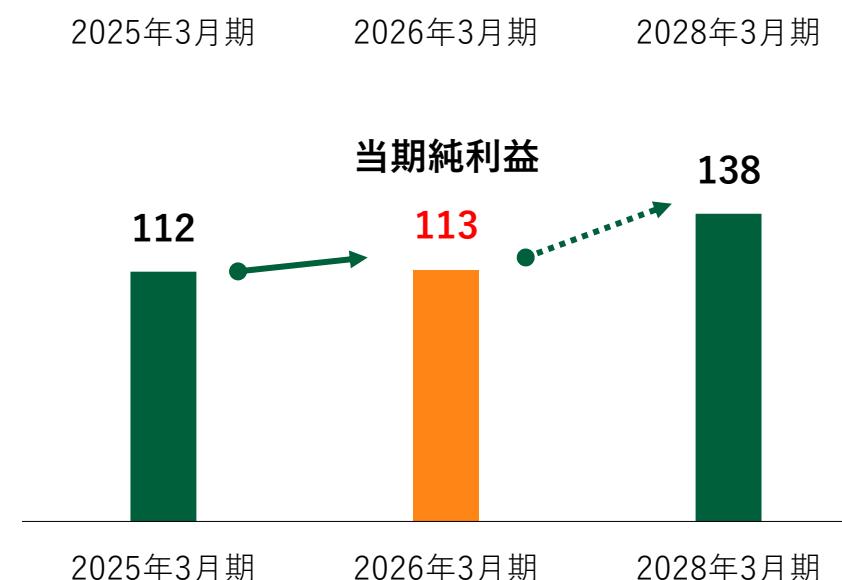
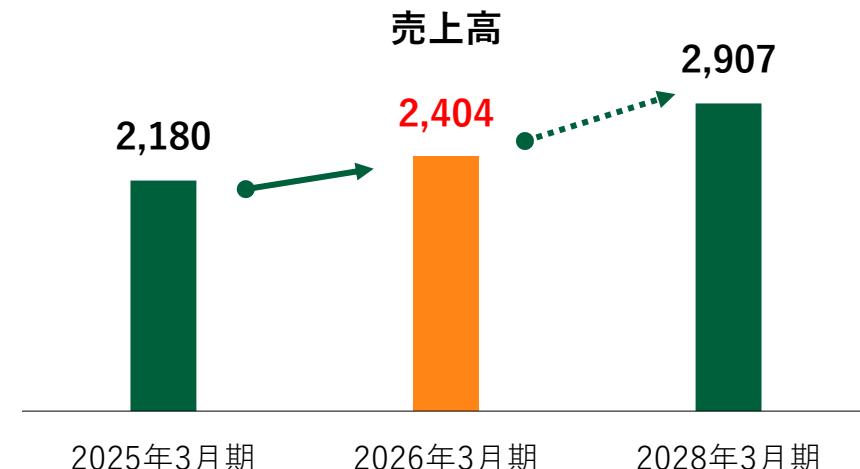
今後の成長戦略（中期経営計画の概要）

中期経営計画の進捗

前期に引き続き、堅調な業績推移により、売上高・当期純利益ともに中期経営計画の想定通りの数値を予定

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 業績予想	2028年3月期 計画
売上高	2,015	2,180	2,404	2,907
CAGR	—	8.2%	9.2%	9.6%
当期純利益	93	112	113	138
CAGR	—	20.6%	10.1%	10.3%

(単価：百万円)



03

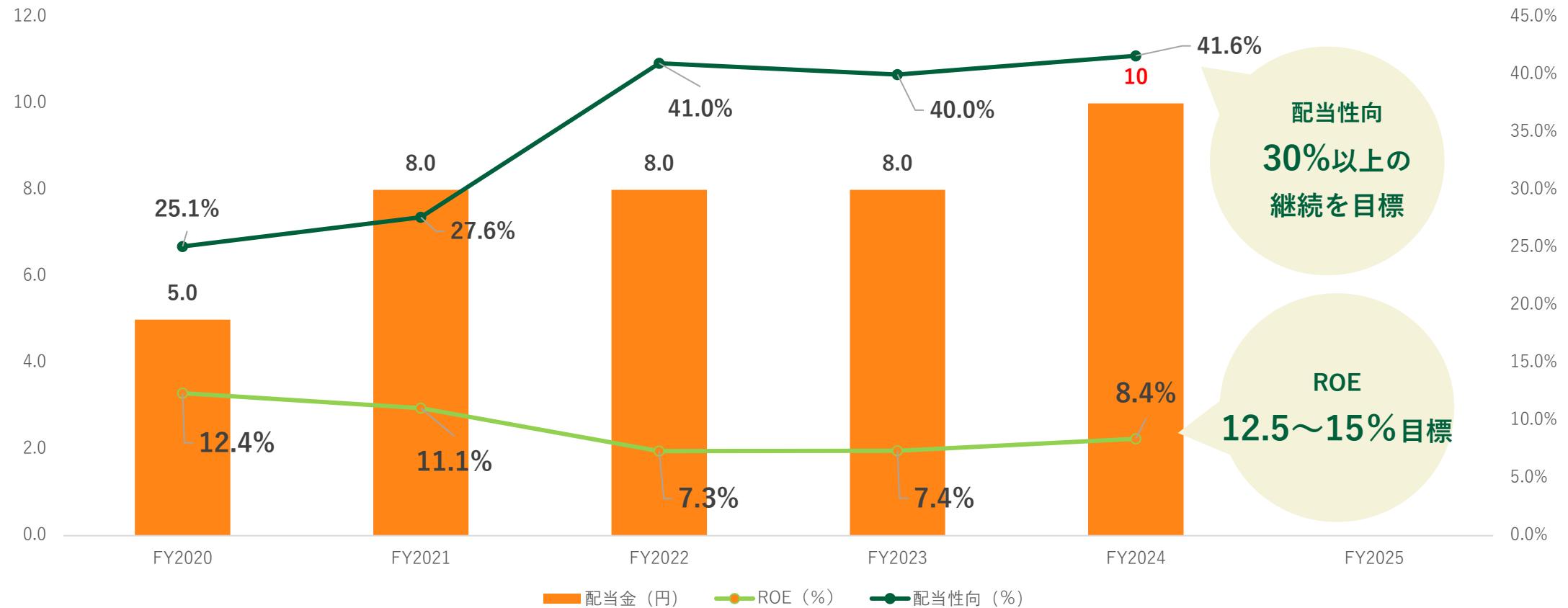


株主還元について

株主還元について

株主還元（増配の実施）

当期の業績進捗および成長投資とのバランスを踏まえ、期末配当は1株あたり10円（前年同期比+2円）に増配



弊社IRに関する情報やご質問は
下記IRページよりお願いします。

ピーバン IR



<https://www.p-ban.com/corporate/ir/>